

平成28年度 石川県水産振興協議会 次第

平成29年2月22日(水)
13:30~15:00
県庁8階801会議室

1 開 会

2 挨拶

3 委員紹介

4 議 題

(1) 新たないしかわの水産業振興ビジョン(仮称)について・・・資料-1、2

(2) 平成28年度水産総合センター研究成果等について・・・・・・・・資料-3

(3) その他

5 閉 会

平成28年度石川県水産振興協議会における委員からの主な意見

1 新たないしかわの水産業振興ビジョン（仮称）について

(1) 説明概要

- 新たないしかわの水産業振興ビジョン（仮称）を説明した。

(2) 意見

- 漁業者は高鮮度保持を目的に、活締め等に取り組んでいるが、魚体に傷が付いているということで、市場での評価を下げることになる。活締めした魚の評価を高めるため、市場の方々にも活締めした魚の品質を理解してもらう必要がある。
- 県漁協女性部の部員数が減少しており、活動が低迷している。魚食普及のためには、女性部の活動が重要であるが、各地区での活動ではなく、県全体としての取り組みが必要。
- 北陸新幹線開業後、加能ガニやノドグロ等の特定の魚種の市場価格は増加しているが、石川県には他にも多種多様な魚が水揚げされており、観光客には石川の新鮮な水産物を知っていただく必要がある。

2 平成28年度水産総合センター研究成果等について

(1) 説明概要

- 平成28年度水産総合センター研究成果概要について説明した。

(2) 意見

- モズクの養殖技術開発について、今後の養殖業への発展に期待している。

3 その他

特になし